



丹那小だより

函南町立丹那小学校
令和3年10月発行
学力調査特別号

(文責 濱田)

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、全国一斉休業の影響で中止となった6年生を対象とした全国学力・学習状況調査ですが、今年度は5月27日(木)に二年ぶりの実施となりました。

本校の6年生の結果について全国・県と比較してお知らせいたします。

1 教科に関する調査結果の概要

調査結果を教科・領域ごとにまとめました。表の中の記号は、全国と本校の平均正答率を比較したものです。

「◎」・・・全国・県より高い 「○」・・・全国・県のどちらかが高い 「▲」・・・どちらも低い

【国 語】	総合平均正答率の比較	学習指導要領の領域別平均正答率(%)		
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
全国受験者数 993,975名				
県内受験者数 29,973名				
				
国語(全14問)	▲	▲	◎	◎

【算 数】	総合平均正答率の比較	学習指導要領の領域別平均正答率(%)				
		数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
全国受験者数 994,101名						
県内受験者数 29,978名						
						
算数(全14問)	◎	◎	◎	◎	◎	▲

☆国語は、「話すこと・聞くこと」に課題

国語では、「書くこと」と「読むこと」の領域について、全国・県を2ポイント程度上回りました。今年からNIE(新聞を活用した学習)にも取り組んでおり、文章の要約をしたり、考えを簡潔にまとめて書いたりすることに力を入れています。

一方で課題となる「話すこと・聞くこと」の領域では、全国・県を10ポイント程下回りました。今後は、より相手に伝わりやすく話すために、目的や意図をもって資料を活用しながら話すことや公式な場で話す機会を設定するなど、コミュニケーション力を高める授業づくりを進めていきます。

☆算数は、「データの活用」に課題

算数では、「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」の4領域について全国・県を上回りました。特に「数と計算」の領域では、20ポイントも上回り、下学年からの丁寧な学習の積み重ねが結果として表れたようです。

一方で、課題となる「データの活用」の領域では、日常生活の物事を統計的な思考で捉えることや他教科で学んだ内容との関連付け等ができるよう指導を継続していきます。

2 学校質問紙から見える6年生の様子



質問事項	全国比較
朝食を毎日食べていますか。	★★
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	☆
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	★★
携帯電話・スマートフォンやPCの使い方について家の人と約束したことを守っていますか。	★
自分にはよいところがあると思いますか。	□
将来の夢や目標を持っていますか。	☆☆
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。	★★
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	★
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	☆
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	★
学校に行くのは楽しいと思いますか。	☆☆
自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか。	☆
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	★★
読書は好きですか。	★
新聞を読んでいますか。	★
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	☆☆
【全国平均と丹那小とのA評価の比較】	「☆」・・・良好な結果
「★」・・・課題と思われる結果	「□」・・・平均とほぼ同じ

「学校は楽しい」「地域の行事に参加している」「将来の夢や目標」等の質問の結果が良好であったことから、社会生活における充実度は高いと思われます。

しかし、一方で生活習慣等の自分に関する事項については、少し意識の低さが感じられました。挑戦し、もっと自分を高めようという強い気持ちが大切です。

3 保護者の皆様へのお願いや今後の学校の取組



1 基本的な生活習慣を身に付けましょう！

コロナ禍でストレスを感じやすい世の中です。心も体も元気に過ごすためには、生活リズムを整えることが大切です。丹那小の子供たちは、学校で友達と協力し合い、毎日楽しく過ごしている子がほとんどです。御家庭での日頃の温かな励ましや関わりが子供たちの心を満たしているのだと思います。よりよい自分になれるように引き続き、御家庭での見届けをお願いいたします。

2 毎週水曜日に「家庭読書の日」を設定します。

11月から毎週水曜日に、教科書の音読練習の代わりに読書の時間を設けます。学校で借りた本や家にある本をじっくり読みましょう。おうちの方と一緒に、兄弟姉妹と一緒に、心に栄養を蓄える時間となることを願っています。